

それでは、発表をはじめます。私はアンドレア・メイシーとお申します。今日は、結婚について発表したいと思います。私がこのテーマを選んだのは、結婚式の迷信と伝統をおもしろいと思いますからです。まず、指輪についてお話しします。次に、結婚の服について、さいごに結婚の伝統についてお話しします。

まず、結婚指輪をはなします。いつもくすり指に結婚指輪をはめます。くすり指のは、この指はここに接することだったとおもいました。また、色石はとてもたいせつですが、たくさん意味があります。たとえば、サファイアの意味は、新郎新婦がめでたい結婚があります。アクアマリンの意味は、長くてめでたい結婚です。でも、真珠の指輪は縁起が悪いです。なぜなら、なみだのような真珠からです。

次は、結婚の服をはなします。イギリス人ように、ウェディングドレスの中に蜘蛛を見つけますが、いい縁起です。こわいですね。また、ウェディングベールをかむりますが、悪魔から新婦をまもると思います。ほかに、ブライズメイドは同じドレスを着てのは、悪魔からも新婦をまもりますからです。同じドレスは悪魔をまがえます。

最後は、結婚の<sup>でんとう</sup>伝統をはなします。結婚式の前に、<sup>しんろう</sup>新郎と<sup>しんぶ</sup>新婦は会いません。それで、悪い結婚があるとおみます。でも、歴史的にこの<sup>みあ</sup>伝統は見合い結婚のためにからで。けっこんのあとで、よく米や花たばやガーターをなげあたえます。米をなげあたえることのいみははんえいです。歴史的に、いい縁起のために、客さんは<sup>しんぶ</sup>新婦のドレスを切りさきました。でも、今花たばとガーターをなげあたえます。

今日はいろいろな結婚の迷信と<sup>しんろうしんぶ</sup>伝統をはなしました。<sup>えんぎ</sup>新郎新婦にいい縁起をあげるために、これはたいせつな物を知る必要と思います。でも、この<sup>ないよう</sup>発表の内容は少しいだけ<sup>めいしん</sup>迷信と<sup>でんとう</sup>伝統を話ししました。そして、もっと<sup>じこう</sup>結婚の事項を<sup>なら</sup>習ってください。

これで、結婚についての発表を終わります。ごせいちょう、ありがとうございます。ごいけん、ご質問がございましたら、よろしくお願ひします。